

内航船舶輸送統計速報 (令和 6 年 12 月分)

1. 概況

総輸送量は、27,504 千トン（前年同月比 2.1%増）、13,854 百万トンキロ（前年同月比 2.3%増）であり、大型鋼船は 18,272 千トン（前年同月比 1.0%増）、10,247 百万トンキロ（前年同月比 2.2%増）、小型鋼船は 7,837 千トン（前年同月比 2.0%増）、3,358 百万トンキロ（前年同月比 2.4%増）であった。

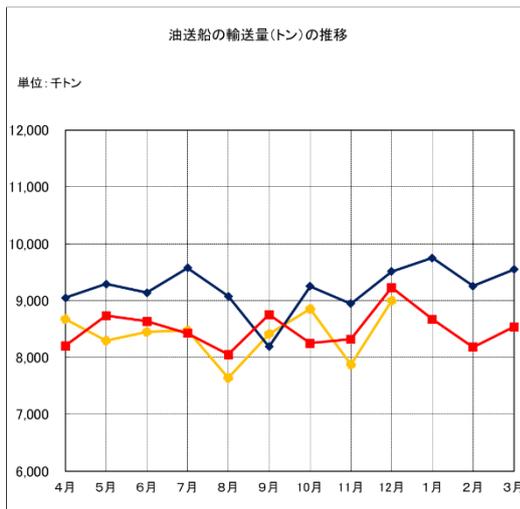
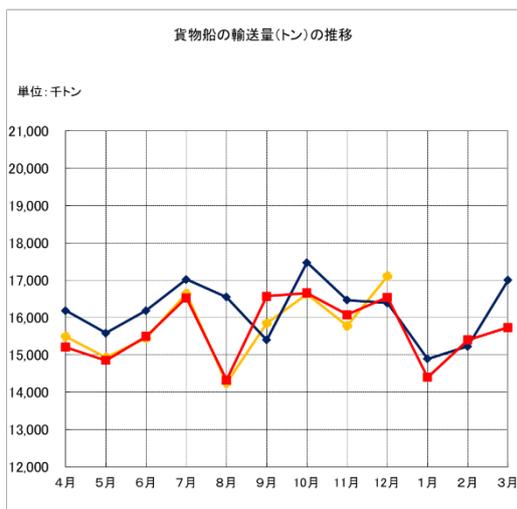
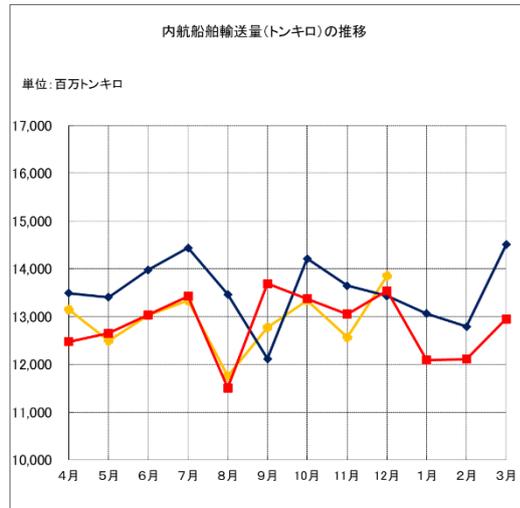
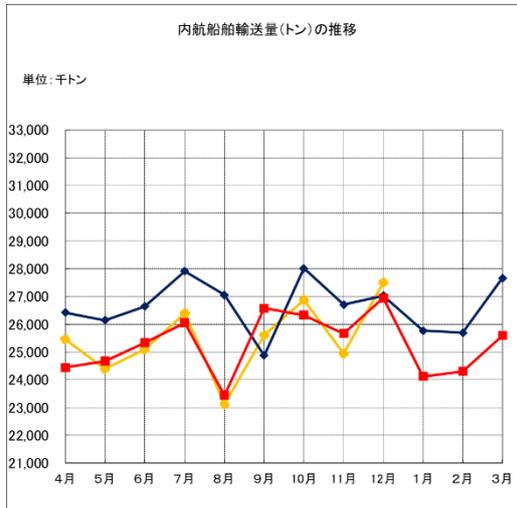
貨物船は 17,113 千トン（前年同月比 3.4%増）、8,997 百万トンキロ（前年同月比 4.2%増）であった。

油送船は 8,997 千トン（前年同月比 2.5%減）、4,608 百万トンキロ（前年同月比 1.3%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,394 千トン（前年同月比 19.5%増）、249 百万トンキロ（前年同月比 5.6%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	27,504	102.1	13,854,108	102.3
大型鋼船	18,272	101.0	10,246,795	102.2
小型鋼船	7,837	102.0	3,358,123	102.4
プッシュャーバージ・台船	1,394	119.5	249,190	105.6
貨物船	17,113	103.4	8,997,303	104.2
油送船	8,997	97.5	4,607,615	98.7
プッシュャーバージ・台船	1,394	119.5	249,190	105.6



凡例：◆ 令和4年度（2022年度） ■ 令和5年度（2023年度） ● 令和6年度（2024年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-748）

担当：染谷、木綿